

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
脂肪酸及び糖鎖修飾された軟骨魚類の新しいタイプのグレリンの構造決定とその機能解析	海谷 啓之	生化学部	1,900,000	補委 文部科学省科学研究費
低分子量G蛋白質Rap1によるVE-Cadherin活性制御機構の解明	福原 茂朋	循環器形態部	1,600,000	補委 文部科学省科学研究費
ナトリウム利尿ペプチドを用いた心筋再生・リモデリング制御の可能性	川上 利香	緊急部	1,300,000	補委 文部科学省科学研究費
心血管系でのGαbファミリー蛋白質の機能解析	中岡 良和	循環器形態部	1,400,000	補委 文部科学省科学研究費
腎糸球体修復に関わる新規podocyte由来分泌因子の同定と糸球体再生治療の開発	澤井 一智	生化学部	1,300,000	補委 文部科学省科学研究費
糖尿病性腎症の発症、進展に関与する新規moleculeの探索	楨野 久士	総合外来部	1,200,000	補委 文部科学省科学研究費
新規循環調節ペプチドの探索と機能解析に関する研究	吉田 守克	生化学部	1,800,000	補委 文部科学省科学研究費
F0遺伝子ノックダウン法を用いた、心筋分化誘導・決定に関わる新規因子の同定と解析	白井 学	バイオサイエンス部	1,700,000	補委 文部科学省科学研究費
アディポネクチンの慢性心不全改善効果に関する基礎検討とその治療を目指した臨床応用	浅沼 博司	循環動態機能部	2,700,000	補委 文部科学省科学研究費
新規オーファンGPCRリガンドの探索と機能解析による新たな内分泌調整機構の解明	森 健二	生化学部	1,800,000	補委 文部科学省科学研究費
遺伝子改変マウスを用いたADAMTS13のin vivo機能解析	坂野 史明	脈管生理部	1,800,000	補委 文部科学省科学研究費
Na ⁺ /H ⁺ アンチポータの機能制御複合体を構成する新規タンパク質の探索	若林 繁夫	循環分子生理部	2,400,000	補委 文部科学省科学研究費
G蛋白質シグナルによる物質輸送ダイナミズムのバイオイメージング解析	望月 直樹	循環器形態部	13,600,000	補委 文部科学省科学研究費
膜プロトンセンサーの細胞内イオンセンサーとの相互作用による活性制御機構の解明	若林 繁夫	循環分子生理部	12,900,000	補委 文部科学省科学研究費
クロマチン構造変換を介した心筋変性発症機序の解明～心臓のエピジェネティクス～	朝野 仁裕	循環動態機能部	1,100,000	補委 文部科学省科学研究費
魚類で発見された新規心室性ナトリウム利尿ペプチド：哺乳類でその存在と機能を探る	川越 晓	生化学部	1,100,000	補委 文部科学省科学研究費
人工心臓における機械弁でのキャビテーションの観察および定量化に関する研究	妙中 義之 LEE, H.	人工臓器部	1,200,000	補委 文部科学省科学研究費
Na ⁺ /H ⁺ 交換輸送体制御因子CHPの結晶構造の決定とそれに基づく機能解析	若林 繁夫 BEN AMMAR, Y.	循環分子生理部	1,200,000	補委 文部科学省科学研究費

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
超高解像度分子イメージング装置と新規治療案評価システムの構築	飯田 秀博 SOHLBERG, A..O.	放射線医学部	1,200,000	補委 文部科学省科学研究費
ソマトポーズに対するグレリンの臨床応用と基盤的研究	寒川 賢治	人工臓器部	3,900,000	補委 厚生労働省科学研究費
ナノテクノロジーによる機能的・構造的生体代替デバイスの開発	杉町 勝	循環動態機能部	99,104,000	補委 厚生労働省科学研究費
ナノレベルイメージングによる分子の機能および構造解析	盛 英三	心臓生理部	136,980,000	補委 厚生労働省科学研究費
逆コンプトン散乱X線源を用いた医用イメージング法の開発	盛 英三	心臓生理部	28,800,000	補委 厚生労働省科学研究費
致死性遺伝性不整脈疾患の遺伝子診断と臨床応用	清水 渉	臨床検査部	48,750,000	補委 厚生労働省科学研究費
心筋微小血管造影装置の開発による糖尿病性心筋微小循環障害の可視化	盛 英三	心臓生理部	40,000,000	補委 厚生労働省科学研究費
急性心不全とその関連疾患に対するより効果的かつ効率的な治療等の確立に関する臨床研究—院外心停止者の救命率向上に対する自動体外式除細動器を用いた心肺蘇生法の普及とエビデンス確立のためウツライン様式を用いた大規模臨床研究—	野々木 宏	緊急部	60,000,000	補委 厚生労働省科学研究費
脳卒中地域医療におけるインディケーターの選定と監査システム開発に関する研究	峰松 一夫	リハビリテーション	50,000,000	補委 厚生労働省科学研究費
脳梗塞急性期から開始する筋萎縮阻止薬療法が慢性期運動機能に与える影響に関する研究	成富 博章	臨床心理部	16,800,000	補委 厚生労働省科学研究費
MR Iと核医学手法の正確な重ね合わせ技術に基づく癌の新しい分子イメージング診断法	飯田 秀博	放射線医学部	26,520,000	補委 厚生労働省科学研究費
遺伝子多型検索による高血圧個別化診療の確立に関する研究	河野 雄平	第一病棟部	56,160,000	補委 厚生労働省科学研究費
難治性循環器疾患を克服する超小型ナノ神経センサー兼刺激治療装置の開発	神谷 厚範	循環臓体機能部	46,800,000	補委 厚生労働省科学研究費
植込み型突然死防止装置の開発	杉町 勝	循環臓体機能部	139,020,000	補委 厚生労働省科学研究費
間葉系幹細胞を用いた心筋血管再生療法の基礎及び臨床研究	北村 惣一郎	総長	48,100,000	補委 厚生労働省科学研究費
血小板血栓形成を制御する遺伝子の同定とその成果を用いた予防と治療の個別化	宮田 敏行	病因部	49,725,000	補委 厚生労働省科学研究費
脱細胞化スキフォールドを用いる新規再生筋組織作製の基礎研究	江橋 具	再生医療部	5,000,000	補委 厚生労働省科学研究費
再生医療技術を応用したテラーメード型代用血管・心臓弁の臨床応用に関する研究	中谷 武嗣	臓器移植部	25,500,000	補委 厚生労働省科学研究費

小計18件

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第1.1)

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
特発性心筋症に関する調査研究	友池 仁暢	病院長	44,200,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
医療機器分野の臨床評価ガイドラインの作成に関する研究	妙中 義之	人工臓器部	4,450,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
新生児重症疾患に対する予後向上のためのリアルタイムエコー動画像による遠隔診断と新生児心疾患救急診療システム確立に関する臨床研究	越後 茂之	臨床栄養部	20,000,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
循環器疾患に対する根拠に基づく鍼治療の開発	川田 徹	循環動態機能部	5,500,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
循環器病発症と重症化に及ぼす性差と最適治療法の探索に関する研究	友池 仁暢	病院長	10,000,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
乳幼児死亡と妊娠婦死亡の分析と提言に関する研究	池田 智明	周産期治療部	29,000,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
定量的神経画像による線条体疾患の病態解明と治療法開発	飯田 秀博	放射線医学部	17,600,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
細胞組織工学的手法を用いた中枢神経障害に対する根治的治療法の開発	田口 明彦	循環動態機能部	22,800,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
弓部大動脈全置換術における超低温療法と中等度低体温療法のランダム化比較試験	荻野 均	外来部	20,000,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
食後血糖上昇の抑制による心筋梗塞二次予防に関する大規模薬剤介入臨床研究	北風 政史	臨床研究開発部	20,000,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
内シャント狭窄治療を目的としたナノセラミックス複合化ステントグラフトの開発	古賀 勉	生体工学部	27,000,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
抗凝固薬・抗血小板薬の標的およびこれら薬剤を修飾するタンパク質・遺伝子の解析を通じた最適投与量の評価方法の標準化に関する研究	宮田 敏行	病因部	13,000,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
内頸動脈閉塞症とともになう血行力学的脳梗塞の発症予防に関する研究	宮本 享	特殊病棟部	20,000,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
急性循環器疾患の発症登録による発症病態分析と要因解明および治療効果の評価および活用に関する研究	岡山 明	予防検診部	43,000,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
弓部大動脈全置換術における超低温療法と中等度低体温療法のランダム化比較試験(若手医師・協力者活用に要する研究)	荻野 均	外来部	14,524,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
食後血糖上昇の抑制による心筋梗塞二次予防に関する大規模薬剤介入臨床研究	北風 政史	臨床研究開発部	15,080,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
心筋微小血管造影装置の開発による糖尿病性心筋微小循環障害の可視化	竹下 聰	生理機能検査部	14,160,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費
急性心不全とその関連疾患に対するより効果的かつ効率的な治療等の確立に関する臨床研究-院外心停止者の救命率向上に対する自動体外式除細動器を用いた心肺蘇生法の普及とエビデンス確立のためウツタイン様式を用いた大規模臨床研究-	野々木 宏	緊急部	18,983,000	○ 補委 厚生労働省科学研究所費

小計18件

(注) 1 國、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第11)

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
医師主導型治験の調整管理に関する研究【アルガトロバン】	山本 晴子	臨床研究開発部	93,171,000	補委 厚生労働省科学研究費
医師主導型治験の実施に関する研究【アルガトロバン】	友池 仁暢	病院長	2,000,000	補委 厚生労働省科学研究費
環境ナノ粒子の動脈硬化促進メカニズムの解明	岩井 直温	疫学部	18,000,000	補委 厚生労働省科学研究費
新規ミスマッチDNA特異的修飾試薬を用いた全ゲノムからの既知および未知の生活習慣病関連遺伝子のSNPs検出システムの開発	池田 康行	病因部	5,000,000	補委 厚生労働省科学研究費
動脈硬化症と血栓症にかかるスフィンゴシン 1-リン酸 (S1P) 受容体 (S1P3) の拮抗薬の開発	望月 直樹	循環器形態部	8,160,000	補委 厚生労働省科学研究費
循環器病疾患領域における大規模臨床研究の手法に係る研究	山本 晴子	臨床研究開発部	1,000,000	補委 厚生労働省科学研究費
生活習慣病領域における臨床研究のインフラストラクチャー創生とその応用に関する基盤研究	山本 晴子	臨床研究開発部	78,000,000	補委 厚生労働省科学研究費
循環器病臨床評価指標の質的向上と効果的活用法の研究	岡山 明	予防検診部	31,200,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
素因遺伝子遺伝型に基づく循環器疾患の治療・予防対策の最適化	森崎 隆幸	バイオサイエンス部	12,900,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
心血管病の新しい疾患単位としてのメタボーリックシンドロームに関する研究	吉政 康直	外来部	11,600,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
無症候性Brugada症候群の予後に関する研究(多施設共同継続研究)	鎌倉 史郎	臨床検査部	15,950,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
脳動脈瘤に対する血管内手術に関する研究	宮本 享	特殊病棟部	14,500,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
高齢者心不全の治療戦略に関する研究	北風 政史	臨床研究開発部	16,500,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
骨髓幹細胞及び循環調節ペプチドを用いた心血管再生に関する多施設共同研究	永谷 憲歳	再生医療部	27,000,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
脳卒中、脳血管性痴呆症に対する再生医療技術を用いた治療法の開発に関する研究	田口 明彦	循環動態機能部	9,000,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
虚血性心疾患の手術死亡率および合併症発症率改善のための多施設共同研究	畔 政和	手術部	14,200,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
ゲノム・プロテオームネットワーク解析に基づく循環器疾患の診断・治療法開発の基盤研究	南野 直人	薬理部	32,700,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
術後冠状動脈造影に基づいたバイパスグラフトの選択と使用法に関するガイドライン作成のための日米多施設共同研究	小林 順二郎	第二病棟部	16,500,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費

(注) 1 國、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

小計18件

(様式第11)

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
循環器系先進医療機器の評価体系構築に関する研究	翼 英介	研究評価室	15,800,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
心臓血管外科手術周術期における輸血療法の効率化、適正化に関する研究	荻野 均	外来部	17,400,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
わが国における循環器疾患の発症、治療成績集計とガイドライン作成等のデータ・ベース利用の確立	中谷 敏	外来部	27,000,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
医工学的再生治療技術に関する分野横断的研究	山岡 哲二	生体工学部	11,000,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
難治性循環器疾患の総合的な対策に関する研究	中谷 武嗣	臓器移植部	30,237,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
臍帶血及び胎児付属物を用いた循環器疾患に対する再生医療に関する研究	池田 智明	周産期治療部	30,500,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
粥状硬化性機序による難治性脳梗塞の診断・治療・予防に関する研究	成富 博章	臨床心理部	30,000,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
急性期脳梗塞の血圧動態と降圧療法に関する研究	宮下 光太郎	臨床心理部	20,000,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
拡張性動脈硬化疾患における破裂の予測的画像診断法の開発と確立に関する研究	内藤 博昭	放射線診療部	10,200,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
脳血管解離の病態と治療法の開発	峰松 一夫	リハビリテーション部	43,000,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
先天性心疾患の臨床情報データベース化と遺伝子情報との結合による基礎・臨床の総合研究	越後 茂之	臨床栄養部	9,750,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
メタボリック・シンドロームの発症予防に資する胎児期・乳幼児期の関連要因の解明に関する研究	宮本 恵宏	臨床研究開発部	15,000,000	補委 厚生労働省循環器病研究委託費
				補委

小計12件

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

合計138件

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

2. 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
厚生の指標	吹田市基本健診での生活習慣とメタボリックシンドロームに関する研究	友池 仁暢	病院長
N Eng J Med	Retinol-binding protein 4 and insulin resistance.	友池 仁暢	病院長
Arterioscler Thromb Vasc Biol.	Hereditary postprandial hypertriglyceridemic rabbit exhibits insulin resistance and central obesity. A novel model of metabolic syndrome.	友池 仁暢	病院長
Circulation	Common sodium channel promoter haplotype in Asian subjects underlies variability in cardiac conduction.	鎌倉 史郎	心臓血管内科
Circulation	Genotype-specific onset of arrhythmias in congenital long QT syndrome: Possible therapy implications.	鎌倉 史郎	心臓血管内科
J Am Coll Cardiol	Cellular basis for trigger and maintenance of ventricular fibrillation in the Brugada syndrome model High-resolution optical mapping study.	鎌倉 史郎	心臓血管内科
Journal of the American Society of Echocardiograph	Acute improvement in myocardial function assessed by myocardial strain and strain rate after aortic valve replacement for aortic stenosis.	北風 政史	心臓血管内科
J Am Coll Cardiol	Impact of blockade of histamine H ₂ receptors on chronic heart failure revealed by retrospective and prospective randomized studies.	北風 政史	心臓血管内科
EMBO Journal	Glycosaminoglycan modification of Neuropilin-1 modulates VEGFR2 signaling.	北風 政史	心臓血管内科
JCP	Prevention of Life-Threatening Ventricular Tachyarrhythmia by a Novel and Pure Class-III Agent, Nifekalant Hydrochloride.	野々木 宏	心臓血管内科
European Heart J	Intensive treatment of risk factors in patients with type-2 diabetes mellitus is associates with improvement of endothelial function coupled with a reduction in the levels of plasma asymmetric dimethylarginine and endogenous inhibitor of nitric oxide synthase.	野々木 宏	心臓血管内科
Circulation	Unblinded pilot study of autologous transplantation of bone marrow mononuclear cells in patients with thromboangiitis obliterans.	野々木 宏	心臓血管内科

小計12件

2. 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Cerebrovasc Dis	Modified Rankin Scale with expanded guidance scheme and interview questionnaire: interrater agreement and reproducibility of assessment.	峰松 一夫	脳血管内科
Stroke	Alteplase at 0.6 mg/kg for acute ischemic stroke within 3 hours of onset. Japan Alteplase Clinical Trial (J-ACT).	峰松 一夫	脳血管内科
Neurology	Thrombus formation during cerebrovascular catheterization in heparin-induced thrombocytopenia.	河野 浩之	脳血管内科
Cerebrovasc Dis	Moderate atheroma of the aortic arch and the risk of stroke.	成富 博章	脳血管内科
Am J Hypert	Primary intracerebral hemorrhage during asleep period.	成富 博章	脳血管内科
Cerebrovasc Dis	Early CT findings in unknown-onset and wake-up strokes.	成富 博章	脳血管内科
Hypertension	Uric acid, left ventricular mass index, and risk of cardiovascular disease in essential hypertension.	河野 雄平	高血圧・腎臓内科
Hypertens Res	Genetic variation of HSD11B2 in hypertensive patients and in the general population: six rare missence/frameshift mutations.	河野 雄平	高血圧・腎臓内科
Am J Hypertens	Masked hypertension and target organ damage in treated hypertensive patients.	河野 雄平	高血圧・腎臓内科
Arterioscler Thromb Vasc Biol	Inflammatory Response to a acute myocardial infarction augments neointimal hyperplasia after vascular injury in a remote artery.	吉政 康直	動脈硬化・代謝部門
Diabetes	Altered gene expression related to glomerulogenesis and podocyte structure in early diabetic nephropathy of db/db mice and its restoration by pioglitazone.	吉政 康直	動脈硬化・代謝部門
Diabetologia	Transgenic overexpression of brain natriuretic peptide prevents the progression of diabetic nephropathy in mice.	吉政 康直	動脈硬化・代謝部門

小計12件

2. 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Ann Thorac Surg	Functional angiographic evaluation of individual, sequential, and composite arterial grafts.	小林順二郎	心臓血管外科
J Thorac Cardiovasc Surg	Angiographic flow grading and graft arrangement of arterial conduits.	小林順二郎	心臓血管外科
Eur J Cardiothorac Surg	Graft design strategies with optimum antegrade bypass flow in total arterial off-pump coronary artery bypass.	小林順二郎	心臓血管外科
Japan Medical Association Journal	Acute Treatment of Ruptured Cerebral Aneurysm.	宮本 享	脳血管外科
NEUROSURGERY	Acceleration of Aneurysm Healing by Hollow Fiber Enabling the Controlled Release of Basic Fibroblast Growth Factor.	宮本 享	脳血管外科
J Neurosurg	Outcome of carotid endarterectomy and stent insertion based on grading of carotid endarterectomy risk: a 7-year prospective study.	飯原 弘二	脳血管外科
Pediatr Res	Endotoxin-induced hypoxic-ischemic tolerance is mediated by up-regulation of corticosterone in neonatal rat.	池田 智明	周産期科
Pediatr Res	Rehabilitative training tasks improve spatial learning impairment in the water maze following hypoxic-ischemic insult in neonatal rats.	池田 智明	周産期科
Neurol Res	Temporal profile of neural stem cell proliferation in the subventricular zone after ischemia/hypoxia in the neonatal rat brain.	池田 智明	周産期科
外科治療	心臓移植の現状と展望 心臓および心肺移植	中谷 武嗣	臓器移植部
Circulation J	Pharmacokinetic study and limited sampling strategy of cyclosporine in Japanese heart transplant recipients.	中谷 武嗣	臓器移植部
心臓	わが國における人工心臓の現状と将来展望（世界の状況もふまえて）	中谷 武嗣	臓器移植部

小計12件

2. 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J. Nucl. Med.	FDG can identify the inflammatory activity of aortic aneurysmal disease.	石田 良雄	放射線診療部
J. Nucl. Med.	Does coronary microcirculatory disorder participate in Pathogenesis of Takotsubo cardiomyopathy? Estimation by N-13 ammonia PET.	石田 良雄	放射線診療部
呼吸と循環	Positron Emission Tomography (PET) による心不全へのアプローチ	石田 良雄	放射線診療部

小計 3件
合計39件

(様式第12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	院長 友池 仁暢
管理担当者氏名	庶務課長 佃 龍、医事課長 岡川次郎、調査課長 奥田隆、薬剤部長 森下秀樹

診療に関する諸記録		保管場所	分類方法
病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約	運営局調査課 (病歴室)		病歴資料については、カルテ、X線フィルムともに入院、外来を含む1患者1ファイル方式とし、コンピュータにより集中管理している。特にカルテは膨大であり効率的に管理するため、アクティブカルテとインアクティブカルテに区分して管理している。
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業員数を明らかにする帳簿	運営局庶務課	
	高度の医療の提供の実績	運営局医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	運営局政策医療企画課	
	高度の医療の研修の実績	運営局政策医療企画課	
	閲覧実績	運営局調査課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	運営局医事課	
	入院患者数、外来患者数及び調剤の数を明らかにする帳簿	運営局医事課	
確規 保則 の第 状況 の第 及 第 1 1 各 号 に 掲 げ る 体 制	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全推進室	
9 条 の 2 3 及 第 1 1 各 号 に 掲 げ る 体 制	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	院内感染対策室	
	医療に係る安全管理を行う部門の配置状況	医療安全推進室	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	運営局医事課	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全推進室	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	運営局医事課	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全推進室	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保とした改善の方策の状況	医療安全推進室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	運営課長 木田 勝
閲覧担当者氏名	庶務課長 伊賀、医事課長 岡川次郎、調査課長 岩田隆
閲覧の求めに応じる場所	カルテ閲覧室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前 年 度 の 総 閲 覧 件 数	延	0 件
閲 覧 者 別	医 師	延 0 件
	歯 科 医 師	延 0 件
	国	延 0 件
	地 方 公 共 团 体	延 0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹 介 率	96.9 %	算 定 期 間	平成18年4月1日～平成19年3月31日
算 A : 紹 介 患 者 の 数			6,754人
出 B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数			10,295人
根 C : 救急用自動車によって搬入された患者の数			1,116人
拠 D : 初 診 の 患 者 の 数			8,444人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第13-2)

規則第9条の23及び第11条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	(<input checked="" type="radio"/> 有) (/ 名)・無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	(<input checked="" type="radio"/> 有) (/ 名)・無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	(<input checked="" type="radio"/> 有)・無
・ 所属職員： 専任 (/) 名 兼任 (20) 名	
・ 活動の主な内容： 資料1流用	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	(<input checked="" type="radio"/> 有)・無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	(<input checked="" type="radio"/> 有)・無
・ 指針の主な内容： 資料2流用	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 13 回
・ 活動の主な内容： 資料3流用	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 20 回
・ 研修の主な内容： 資料4流用	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備 ((<input checked="" type="radio"/> 有)・無)	
・ その他の改善の方策の主な内容： 資料5流用	